

2026年3月4日



「浜松いわた信用金庫サステナビリティ・リンク・ローン」による融資契約締結について

記

浜松いわた信用金庫（理事長 高柳裕久、以下「当金庫」）は、「浜松いわた信用金庫サステナビリティ・リンク・ローン」（以下SLL）を、2026年3月3日（火）付にて、以下の事業者様と契約しましたのでお知らせします。

二輪車部品製造業の株式会社 MARUHACHI 様が、浜松いわた信用金庫のサステナビリティ・リンク・ローンを活用して資金を調達致しました。「SLL」は企業が設定した環境目標達成度に応じて融資条件が連動する仕組みで、脱炭素に向けた取り組みを進めます。同社は、二輪部品の樹脂成形や塗装サブ組立などを手掛けております。既に太陽光発電導入や省エネルギー活動を進めており、今年度からは、従業員の熱中症対策として、製造工場としては導入事例が少ない全館空調を導入する予定です。熱中症対策として、作業環境の改善とともにカーボンニュートラル目標の達成を目指します。

また、地元企業として、地域貢献活動の一環から、アルpensノーボーダー三木つばき選手（当金庫所属）、ジュビロ磐田、静岡ブルーレヴズのスポンサーも務めています。今回サステナビリティ・リンク・ローンを通じ、温室効果ガス（GHG）削減に対する目標の明確化が図られ、同社経営陣の目標達成意欲も高まることから、当金庫と連携し、温室効果ガス排出量削減に取り組んでいきたく、融資契約に至ったものです。インドネシア子会社でも SDGs を意識した生産活動を進めており、グループ全体で持続可能な経営を強化していく予定です。

＜対象企業概要・SLL 実施内容＞

契約日 (融資実行日)	2026年3月3日		
事業者名	株式会社 MARUHACHI		
所在地	磐田市西平松2139-2		
業種	製造業	事業内容	樹脂部品金型製作、成形、 塗装、サブ組立
融資金額	50,000,000円	融資期間	10年
KPI	温室効果ガス(GHG)排出量の削減		

「SLL」は、事業者様の SDGs や ESG の取組状況と融資条件が連動し、企業のサステナビリティパフォーマンスの向上を促し、KPI・SPTs（※1）を設定し、SPTs の達成状況に応じて金利が変動する仕組みとしています。お客さまのサステナビリティ経営をサポートし、企業価値向上と持続可能な社会の実現を同時に目指す融資商品です。

※1：KPI（キー・パフォーマンス・インディケーター）とは、目標を達成するために実行すべきプロセスが適切に実施されているか計測する定量的な指標のこと。

：SPTs（サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット）とは、ご融資先の ESG 戦略と整合した取組目標で野心的、定量的な目標のこと。

事業者様の SDGs や ESG への貢献度合いに着目し、その状況を当金庫または第三者機関が分析するとともに、SDGs や ESG に配慮した企業経営が展開される過程を通じて、事業者様のサステナビリティに関する戦略やガバナンス体制の整備が進むことで、事業者様自身の企業価値向上につながります。

また、本商品の利用を通じ、従業員や取引先といったステークホルダーに対しサステナビリティ経営に取り組んでいる企業であることをアピールできます。

当金庫は、今後もさまざまな取組を通じて、持続可能な社会の実現に貢献できるよう努めてまいります。

【本件に関する問い合わせ先】
SDGs 推進部 久米・竹内
TEL : 053-401-1813 (平日 9:00~17:00)

以上